

WEB版の募集

2024年2月21日

横浜市立学校
学 校 長 様
P T A会 長 様

横浜市PTA連絡協議会
会 長 東 隆 幸
広報委員長 高 杉 陽 子

2023年度「横浜市PTA広報紙コンクール(WEB版)」 作品募集について

日に日にあたたかさが増し、春の訪れを感じさせるこの頃です。皆さまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、横浜市PTA連絡協議会活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、全国小・中学校PTA広報紙コンクールを主催している日本PTA全国協議会から、令和6年度募集より、「WEB版」のコンクールを行う案内が届きました。そこで、当協議会でも、WEBで広報紙を発行している市P連加盟校を対象に、「広報紙コンクール(WEB版)」の募集を行います。応募いただいた作品は、市P連役員・常置委員・市教委指導主事・神奈川新聞社で構成する選考委員会で審査します。入賞された学校は、横浜市PTA連絡協議会総会で紹介し、表彰いたします。また、小学校・中学校からの優れた作品(3点以内)を日本PTA全国協議会主催の全国小・中学校PTA広報紙コンクール「WEB版」に、横浜市P連選考作品として出品いたします。

次面の要領で募集いたしますので、多数ご応募くださいますよう、ご案内申し上げます。

横浜市PTA連絡協議会 事務局

TEL: 341-0181 FAX: 341-0430

e-mail: ycity-pta-7080@car.ocn.ne.jp

URL: <https://pta-yokohama.info>



2023年度 横浜市PTA広報紙コンクール(WEB版) 実施要項
(兼 全国小・中学校PTA広報紙コンクール「WEB版」 第一次選考)

横浜市PTA連絡協議会

1. 主催 横浜市PTA連絡協議会
2. 後援 神奈川新聞社
3. 応募対象
横浜市PTA連絡協議会加盟の単位PTAが、2023年4月から2024年3月までに発行した広報紙。
 - ・2種類以上発行しているとき(「広報〇〇」と「実行委員会だより」など)は、そのうち1種類。
 - ・出品にあたり、プライバシー保護等の理由により、写真等の加工・処理(シールを貼るなど)がある場合も、応募の対象とする。審査に影響しない。
4. 応募方法・送付先
 - ・別紙「応募票」に必要事項を記入し、市P連事務局に「市メール」にて送付する。
<封筒の表に記載すること> : ①宛先「横浜市PTA連絡協議会 事務局」②差出人「区名・学校名」
③「広報紙コンクール応募作品」(朱書)
5. 募集期限(締切) : 2024年4月15日(月) 必着
6. 選考並びに表彰
 - ・選考委員会(市P連役員、常置委員、市教委指導主事、神奈川新聞社)で、日本PTA主催全国コンクールの基準等に基づいて総合的に審査し選考する。なお、賞と選考数の目安は
横浜市PTA連絡協議会 会長賞(校種を問わず5点以内)とする。
 - ・入賞団体は横浜市PTA連絡協議会総会で紹介するとともに表彰する。
 - ・発表は横浜市PTA連絡協議会HPで行う。入賞団体には個別に連絡する。
7. 全国コンクール「WEB版」への参加
上記6のうち、小学校・中学校の市P連会長賞作品3点以内を、横浜市PTA連絡協議会選考作品として日本PTA主催の全国コンクール「WEB版」に出品する。(発行回数に関係なく、小中学校すべての広報紙を推薦対象とする)
<参考> 日本PTA 全国小・中学校PTA広報紙コンクール「WEB版」
 - 賞 : WEB版日本PTA全国協議会会長賞
 - 審査の観点 広報紙コンクールWEB版審査基準に準拠する。
 - 1 PTA活動の実態を掲載しているか
 - 2 コンテンツは、会員が関心をもてるものか
 - 3 会員の生の声が反映されているか
 - 4 積極的な企画性、アイデアがみられるか
 - 5 社会教育の一環として地域との連帯感があるか
 - 6 記事を生かす写真の利用がされているか
 - 7 更新頻度は適正か
 - 8 読みやすさ、見やすさ、使いやすさ(アクセシビリティ・ユーザビリティ)
 - 9 全体のクオリティ
8. 要件について(日本PTA主催の全国広報紙コンクール「WEB版」に準拠する)
次の要件を満たしたものを「WEB版」審査対象とする。
 - ・ホームページ上で閲覧できるもので、ブラウザで表示されるページ内に団体名(PTA名)が正しく明記されているもの(SNSの単独利用を除く)。
 - ・団体内で広報物として担当者や更新ルールを定める等、管理されているもの。※有志のみで不定期に更新されるものは対象としない。
 - ・求める資料(応募用紙等)が提出できるもの。
 - ・個人情報について必要な配慮が行われているもの。※ 紙で発行した広報紙をPDF化し、ホームページ上で公開しているものは、WEB版とはせず、紙面広報紙の審査対象とします。